

F1 決勝日の「交通に関するおもてなし」の効果

1. 専用サイトでの交通情報の提供
2. 会場出口ブースにおける交通情報の提供

・混雑を避けたルートや出発時間を、専用サイトや案内所で情報提供
 ・鈴鹿市内の渋滞による**速度低下は、約4時間で通常休日並に回復**

交通に関するおもてなし

- ① 所要時間情報の提供
 関東・関西方面について「すぐに出発」「15分後に出発」と所要時間を15分単位で提供
- ② 動画による周辺状況の提供
 鈴鹿サーキット周辺の主要交差点の道路状況（動画）を15分単位で提供
- ③ 会場出口ブースにおける交通情報の提供
 鈴鹿サーキット園内メインゲート付近にて、帰路マップ配布や現在の鈴鹿ICまでの所要時間情報を提供



おもてなしの主な効果

●決勝レース終了後の鈴鹿市内における平均旅行速度が通常の休日より低下していた時間帯

2012年(来場者：決勝日 10.3万人)	約4時間30分※1
2013年(来場者：決勝日 8.6万人)	約4時間30分※1
(2014年(来場者：決勝日 7.2万人)	約4時間45分※1) 台風接近のため参考値
2015年(来場者：決勝日 8.1万人)	約3時間45分※2
2016年(来場者：決勝日 7.2万人)	約4時間※2 (速報値)

※1:民間プローブ情報 ※ETC2.0プローブ情報

<位置図>



<決勝レース後におけるサーキット前交差点の状況>
 レース終了後に発生した交通の集中による混雑は、約4時間後に緩和



16時台
 (決勝レース終了から約1時間後)

交通集中により混雑発生



19時台
 (決勝レース終了から約4時間後)

混雑が緩和

F 1 決勝日の「交通に関するおもてなし」の効果

3. 中勢道路の一部区間を臨時シャトルバス専用レーンとして活用

- ・中勢道路の一部区間を臨時シャトルバス専用レーンとして活用
- ・行き帰りの各時間帯とも、所要時間は、**平均約16分**となり**定時性を確保**
- ・名古屋・大阪までの所要時間は**公共交通が自家用車より早く到着（最大70分差）**

交通に関するおもてなし

中勢道路の一部区間（1.1km）を、近鉄白子駅～鈴鹿サーキット（約5.4km）までの臨時シャトルバス専用レーンとして活用



白子駅に向かう臨時シャトルバスの利用状況

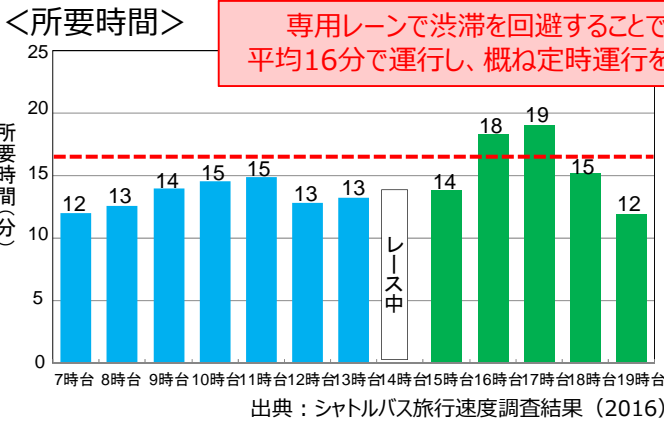
決勝レース後、ピーク時に延べ80台/hが運行し、自立った乗車待ちの発生はなく、スムーズに乗車



白子駅へ向かう臨時シャトルバス

おもてなしの主な効果

●近鉄白子駅～鈴鹿サーキット間のシャトルバスにおける時間帯別所要時間



白子駅行きシャトルバス車内の様子

待ち時間が殆どなく、渋滞もない。白子からの特急指定券をバスの中で取る事ができるので、**時間のロスがなく快適**です。



出典：シャトルバス利用者アンケート結果（2016）

●方面別における利用交通手段別の所要時間

